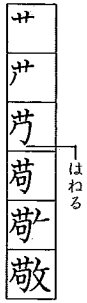
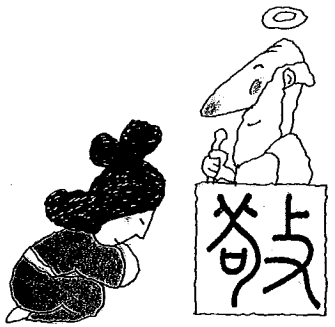
敬

【6年】 12画



おん ケイ
くん うやまう

なりたち 神に仕える巫女(ふじょ)が神前に身をかがめている形の苟と、祈る意味の口と、いましめる意味の攵との会意字。心をいましめ神に祈る〝つつしむ〟気持ちを表した字。また、神を〝うやまう〟こと。



いみとじゅくご
▼うやまう。つつしむ。
尊敬…とうとび、うやまうこと。
敬意…うやまう心。用例敬意を表する。
敬遠…❶表面は敬ったような態度でいて実際は好まず、遠ざかっていること。❷意識して遠ざかっていること。
敬語…敬う気持ちをあらわす言葉。尊敬語・謙譲語・丁寧語などがある。
敬称…名前のあとにつけて尊敬をあらわす言葉。様・殿など。

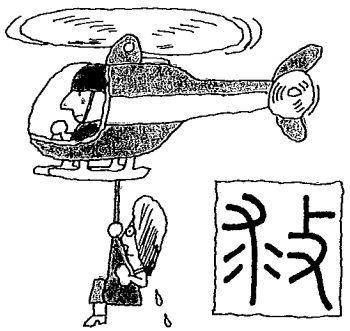
よみかた 敬愛・敬具・敬服・敬慕・敬礼・敬老・失敬

救

【4年】 11画

おん キュウ
くん すくう

なりたち 手に武器をとり敵を〝うつ〟意味の攵と求との会意形声字。求めに応じてその敵をうって〝すくう〟ことを表した字。人を〝助ける〟こと。



いみとじゅくご
▼すくう。助ける。
救助…助けること。例人命救助
救出…助けだすこと。
救援…困っている人を助け応援すること。例救援物資
救急…急な病気やけがの手当てをすること。例救急病院
救済…災害や貧乏で苦しんでいる人を助けること。
救荒…飢饉(きん)で苦しんでいる人々を助けること。例救荒作物
救世…❶世の中の混乱・不安から人々を救うこと。❷この世の苦しみから人々を救うこと。例救世主
救難…災難にあって困っている人を助けること。例救難活動

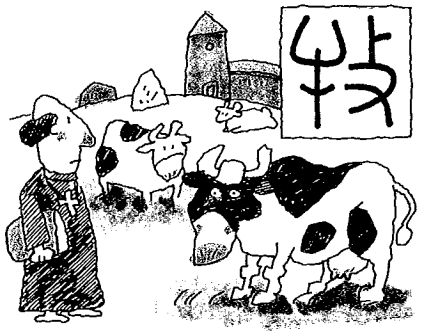
よみかた 救護・救国・救民・救命

牧

【4年】 8画

おん ボク
くん まき

なりたち 手に鞭(むち)を持った形の攵と牛との会意形声字。〝牛を飼う〟ことを表した字。今では牛に限らず、〝馬や羊を飼う〟ことにも用いる。



いみとじゅくご
▼家畜を飼う。
牧畜…牧場で牛や馬や羊などを飼うこと。
放牧…牛や馬などを放し飼いにすること。
遊牧…牧草のある所を探して移住しながら牧畜をすること。例遊牧民族
牧童…牧場で家畜の世話をする少年・男。
牧歌…❶牧童が仕事をしながら歌う歌。❷牧場や田舎の平和でおだやかな様子を表した歌や詩。
▼養い育てる。教え導く。
牧師…プロテスタントのキリスト教で、信者を教え導く人。カトリックの神父にあたる。
牧民…地方の人民をおさめること。例牧民官(地方長官)

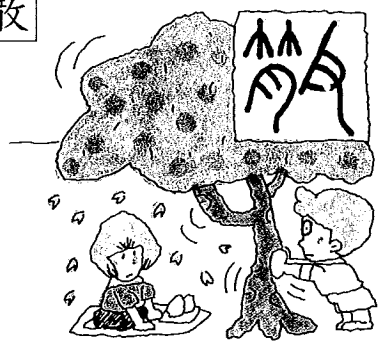
よみかた 牧場・牧草・牧羊

散

【4年】 12画

おん サン
くん ちる・ちらす・ちらかす・ちらかる

なりたち 竹を表した廿と、肉を表した月と、攵との会意字。肉のすじを切り、やわらかくして食べやすくするために肉をたたくことを表した字。肉が〝ばらばらになる〟ことから〝ちる〟意味に用いられる。



いみとじゅくご
▼ちる。ちらす。
散乱…ちらばること。
解散…グループがわかれわかれになること。用例朝礼が終わって解散する。
散漫…まとまりがなくだらだらしていること。用例散漫な文章。
▼役に立たない。ひまで用事がない。
閑散…ひまでひっそりとしている様子。
▼特別のきまりにしばられない。
散文…ふつうの文章。
▼自由気ままである。
散策…散歩。
▼こなぐすり。
散薬…こなぐすり。

よみかた 散逸・散会・散在・散髪・退散・発散・分散